

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		法令は順守していますが定員まで利用者様がいるときは少し狭く感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			職員が充足された中、運営ができています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			敷地内は全てバリアフリー化されている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			日々の情報共有の他にも月 1 回のカンファレンスで気になることや課題等、話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			アンケートの実施や、連絡帳、迎え時など保護者と話す中で家族の意向を把握、また行うべき所は業務改善するよう努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページや放デイの新聞をご家族へ配布。インスタなども開設し、日々の利用者様の様子をご家族に見てもらっています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	現在までは行えていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			コロナの影響で中止になった研修が多かったため、感染症の社内研修を行ったりネットでの研修を見えています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			相談支援事業所のサービス計画書に基づいて計画書を作成しています。また、家族からの聞き取り等も行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			標準化されたアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			その日の活動プログラムを職員間で共有し協力して行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			季節に合わせた活動や機能訓練を兼ねた活動など工夫して行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			事前に利用者様にやりたいことなどを聞いて計画に反映させている

⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		重心の方の放デイで、利用者様も少ないため個別活動が主になっています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援開始前に集まることが困難なことのほうが多いので役割を各々確認したり、全体で周知したいことがあればグループラインで流しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			支援終了後に気づいたこと等は職員間で共有しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			体温や排泄の様子、発作記録表など日々記録しています。変化がある際は職員間での話し合い、家族への報告を行っています。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			半年に一度、モニタリングを行い、計画書の見直しを行っています。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1		創作活動や余暇の提供をしています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			迎え時に学校での様子を聞くだけでなく気になることがあれば先生に確認を取っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			現在、登録している医療ケア児については主治医に指示書をもらい、留意点など確認しています
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			4	支援学校との情報共有は行っていますが、就学前に利用していた保育所等とは情報共有を行ったことはありません。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			4	まだ支援学校を卒業した利用者様はいませんが、今後、以降していく利用者様には情報提供を行っています。	

との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		困りごと等については保護者や学校・相談支援事業所と連携を図り解決に至っています。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			施設内にある保育園で園児と交流を行っている。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4			管理者が毎回参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			連絡帳での情報交換に加え、迎え時にその日の様子を伝えている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	1	現在は行えていません。一人、職員でペアレントトレーニングの研修を修了した者もいます。今後、他の職員も勉強し知識を実践で活かしていけるよう学びを深めていきます。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			管理者が契約時説明しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			保護者からの相談に対しては、職員間で話し合い、最善の支援を行えるよう努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			令和2年4月に保護者会を行い、保護者同士で話す機会を設けました。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情や要望があった際には、職員間で今後の改善策を話し合い、誠実に対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			定期的に放デイ新聞を作成し、ご家族に配布している。行事を行ったときは放デイフロアに写真などを張り出しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			利用者様の写真掲載にあたり家族に同意書を頂いている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			利用者様にとってわかりやすいジェスチャーやマカトンを使用したり表情を観察しコミュニケーションを図っている。訴えを把握できるよう努めている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	1	当施設は共生型で高齢者施設では2か月に一度の映画上映会や、バザーなどを行い地域や、家族を招待している。放デイ

					に関しては夕方からの営業のため日程が合わず開催できていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	保護者会の時に保護者へはガジュマルでの感染症対策を行っていることを伝えていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		月一回避難訓練を行っている。毎月1日・15日には災害時171伝言ダイヤル訓練を行っている、家族にも伝えて伝言を聞いてもらっています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		カンファレンス内で虐待防止の研修内容を職員間で共有しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		4	ガジュマルは重心児の通う放課後デイですので姿勢保持・安全対策の面で車椅子備え付けの身体ベルトを着用している。身体拘束を行う場合はマニュアルに則り事前に家族に説明、同意を得たうえで措置を講じる。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		契約時の聞き取りの際にアレルギーの有無を確認している。アレルギーがある利用者様については医師の指示書をもらっている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハットがあったときはカンファレンスで職員に周知している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	2		人数が少ない時はいいがもう少しスペースがほしいと感じるときもある
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			
適切な支援	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	7			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	7			

の提供	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	1	なくていいと思う
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	7			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7			
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	7			
	⑰	事業所の支援に満足しているか	7			満足です。ありがとうございます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。